

■卓話■

有賀義照会員



卓話 有賀義照会員

◎地元の元気プロジェクト 連携協定

- ・ グルージャ盛岡の選手との交流事業
- ・ 公民館での定期的な講座開催
- ・ 中学校、高校での金融保険教育の実施
- ・ 盛岡シティマラソンへの協力 等

先週は東京丸の内では手物産展の開催

◎「健康寿命」みなさんに考えて頂きたい

- ①野菜が足りているかチェック → 手のひらで測定
- ②血管年齢チェック → 指先の血管の弾力で測定



ドキドキの血管年齢チェック。流石です岩井澤さん若い!



ご来訪の高橋様にも参加頂きました。

■会長報告■

皆様、こんにちは。報道などですでにご存知と思いますが、盛岡市内において高病原性鳥インフルエンザが発生しました。今シーズンで3件目の発生となり、県職員や陸上自衛隊1800人が動員され、40万羽もの家禽が処分されるという事態となりました。幸い、人への感染の心配はないとのことですが、このような事態が身近で起こっているという事実は、私たちに大きな不安を与えます。

一方、ヒトではインフルエンザA型が大流行です。11月から流行が見られていましたが、年末年始には爆発的に増加し、医療機関は大変な忙しさでした。当番医では、外に行列ができ、夜遅くまで診療を行っているところもあったようです。幸い、ここ最近は少し落ち着いてきたようですが、依然として油断はできません。

ところで、皆様は「定点医療機関」という言葉をご存知でしょうか。これは、インフルエンザなどの感染症の発生状況を把握するために、国が定めた医療機関

のことです。この医療機関で診断された患者数の1週間の平均値が、いわゆる「定点あたりの患者数」となり、この数値によって、地域の感染状況が把握されます。新型コロナ感染症も5類への変更により、全数把握から定点把握に変更となっています。現在の盛岡市の状況としては、インフルエンザが年末45から35へと減少していますが、いまだ30以上で警報レベルです。新型コロナウイルス感染症も15から12へと減少傾向にありますが、新たな変異株XECの出現が県内でも見られるなど、状況は刻々と変化しています。そのため、引き続き、人混みでのマスクの着用や手洗いの徹底など、基本的な感染対策をしっかりと行うことが大切です。特に高齢者の方々には、インフルエンザ及び新型コロナワクチンの接種を強くお勧めします。私たち一人ひとりが、これらの問題に意識を持ち、行動することで、より安全で安心な社会を築いていくことができるはずで。皆さん、お気をつけください。

■幹事報告■

1. RLI研修パートIIのご案内

3月22日(土) 9:00~16:10

場所 アイーナ8F 研修室812

申し込み締め切り2/19(水)

2. 地区ラーニングアセンブリ(旧 地区研修協議会)について

先の話になりますがスケジュール調整をお願いいたします。

5月11日(日) 10時~15時

場所 仙台育英学園高等学校 宮城野校舎

■メーキャップ■

鳶田洋一会員（11/4 コンペ表彰式）

■ゲスト・ビジター■

北上和賀RC 高橋義信様

出 席 報 告

会員数	34名
出席数	14名
出席率	43.75%
前々回修正出席率	55.88%

SMILE

☆二宮一見会長…今日も皆さまにお会いできて大変うれしいので、スマイルします。

☆岩井澤昭一会員…年齢が高くなると例会に出るのが楽しみになるので、今日も皆さまにお会いできて大変うれしいので、スマイルします。

☆吉田祐一会員…高橋様のご来訪にスマイルします。

☆田村清記会員…今日も皆さまにお会いできて大変うれしいので、スマイルします。

☆菊地克昌会員…休みがちでしたが久々に出席できましたので、スマイルします。本年もよろしく願いいたします。

☆高橋貞勝会員…冬らしい景色になってきておりますが、インフルエンザが流行しています。お気を付けください。

☆鳶田洋一会員…結婚記念日ですのでスマイルします。今日で30周年です！